

社会資本総合整備計画														社会資本整備総合交付金														令和06年12月17日	
計画の名称	南陽市における環境のみちの実現																												
計画の期間	令和07年度 ~ 令和08年度 (2年間)																								重点配分対象の該当				
交付対象	南陽市																												
計画の目標	下水道事業計画の見直しにより、効率的な下水道事業を推進し、快適な暮らしを実現する。																												
全体事業費（百万円）		合計（A + B + C + D）		17		A		17		B		0		C		0		D		0		効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		0		%			

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R7当初）	（R7末）	（R8末）
1	施設の設備及び機能の維持に関する方針等を含めた下水道事業計画見直しの策定率を0%（R7）から100%（R8）に増加させる。			
	事業計画見直しの策定率（%） 見直しを行った事業計画区域（箇所） / 見直しが必要な事業計画区域（箇所）	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	南陽市	直接	南陽市	管渠（ 汚水）	新設	基本的な計画の見直し	調査検討業務	南陽市	■	■				17		-
											小計						17		
											合計						17		

事前評価チェックシート

計画の名称： 南陽市における環境のみちの実現

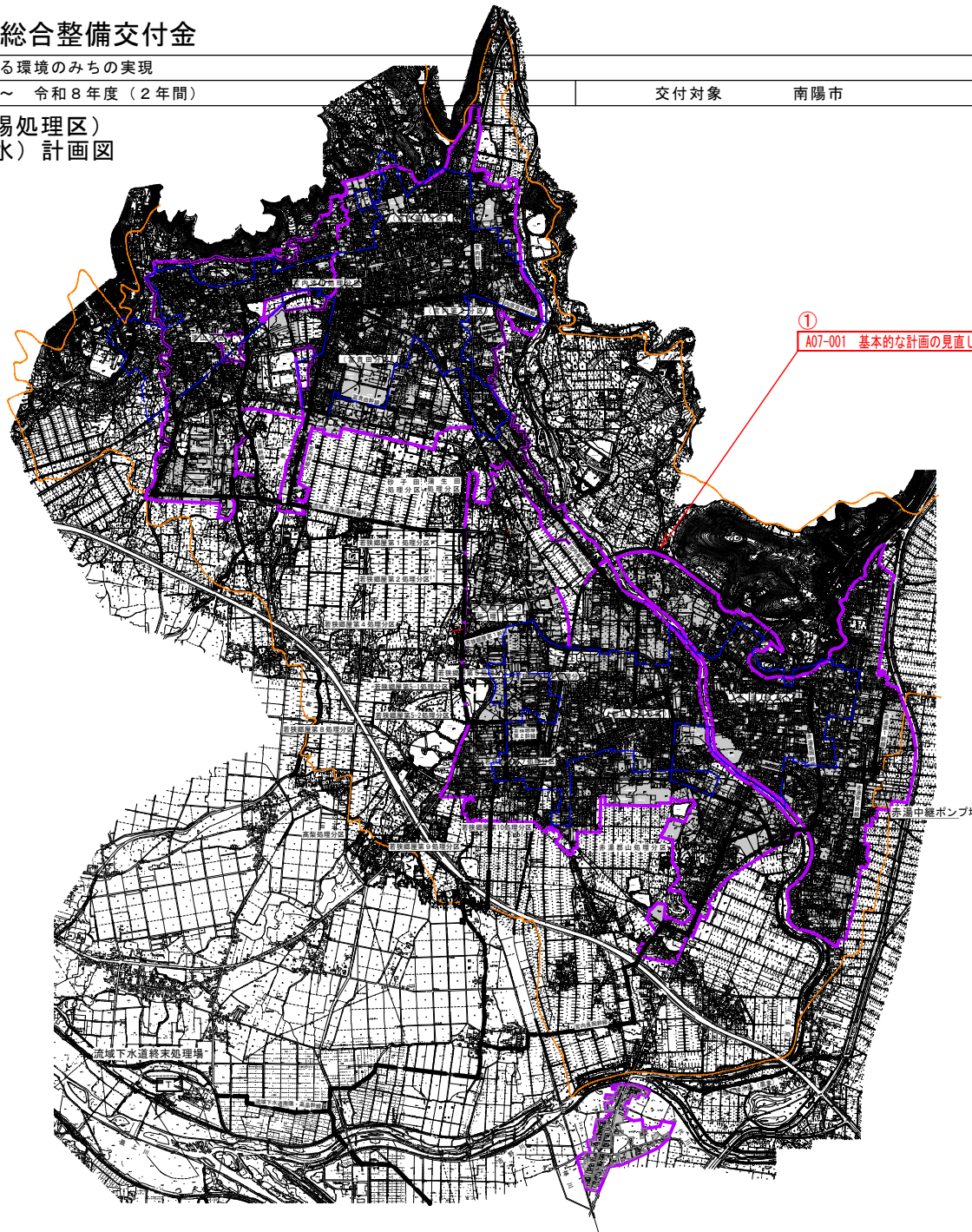
事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本計画・上位計画との整合等 1) 基本計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 基本計画・上位計画との整合等 2) 上位計画等と適合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 1 最上川流域別下水道整備総合計画 2 県全域生活排水処理施設整備基本構想	
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえた下水道整備の目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) 良好な生活環境整備の必要性という観点から地域の位置付けが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとってわかりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 継続的に事業が行われており、計画について住民等からも理解されている。	○

(参考図面) 社会資本総合整備交付金

計画の名称	南陽市における環境のみちの実現		
計画の期間	令和7年度 ～ 令和8年度（2年間）	交付対象	南陽市

最上川流域下水道（置賜処理区）
南陽市公共下水道（污水）計画図

A07 基幹事業



①
A07-001 基本的な計画の見直し

凡 例

- 下水道法による事業認可区域（整備予定区域）
- 既設幹線
- ポンプ場
- 処理場（流域下水道）
- 幹線及び枝線（新設）
- 幹線及び枝線整備

整備予定箇所の色分け

- 新設（赤）
- 増設（青）
- 改築（緑）